教育デザインフォーラム学生発表レポートテンプレート

―レポート作成のすゝめ―

○○コース○○領域（専修）

○○ ○○

**1. 問題と目的**

本ファイルは，教育デザインフォーラムの発表者が提出するレポートのテンプレートである。以下の要項を確認の上，見出しを適宜つけて2ページにまとめ，教育デザインフォーラム担当教員に提出する。なお，***レポートは必ず本ファイルを利用して作成する****。*

本レポートは当該年度に発刊される教育デザイン研究に「教育デザインフォーラム学生発表会」のカテゴリとして掲載される。そのため，指導教員に必ず内容の確認を受けてから提出しなければならない。

**2. 方法**

（1）余白，文字数・行数

本レポートの余白は上下余白20mm，左余白20mm，右余白15mmとし，全体のレイアウトは25字×47行である（本テンプレートの通り）。

（2）フォントとフォントサイズ

ⅰ) 題目は「MSゴシック」とし，本文は「MS明朝体」，英数字等は「Times New Roman」を用いる。

ⅱ) 見出しは，大見出しのみ「MSゴシック」かつ太字とする。それ以外の見出しは全て「MS明朝体」とし，太字にしない。

ⅲ) フォントサイズは，表題・副題=**14**ポイント，所属コース=10ポイント，氏名=14ポイント，本文=**10.5**ポイントである。

（3）主題と副題

主題は必ず1行で収め，2行にわたる場合は1行に収まるようにフォントサイズを調整する。副題は全角ダッシュ（―）で囲み，副題がない場合には，主題の下を空行とする。

**3. 見出しの種類**

見出しは大見出しを「1．」，中見出しを「（1）」から始め，順に番号を付す。中見出しの下にさらに見出しを付けるときは「ⅰ)」を用いる。大見出しは「はじめに」「目的」「方法」「結果」「考察」を基本とする。中見出しは「方法」における「調査対象者」や「調査票の構成」等を指す。

**4. 結果**

図表については，図1，表1のように一連番号を付するとともに，必ず題を付ける。図の場合は図下に，表の

場合は表上にそれぞれ記さなければならない。

図1　サンプル図

表1　サンプル表

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| N | Z | P |
|  | N | N | N | Z |
| Z | P | Z | N |
| P | P | P | P |

挿入された図表等は，校正の際に修正されることはなく，著者が作成したものがそのまま掲載される。そのため，図表内の文字等が小さくなりすぎないように留意しなければならない。図表内の文字は9ポイント以上となることを目安とする。また，写真を挿入する際も，図表と同じく校正の際に修正されない。したがって，写真の挿入の際には解像度等に留意しなければならない。

**5. 考察**

本レポートでは，参考文献および引用文献に関するリストの記載は任意とする。ただし，本文中にて先行研究を引用する場合には，必ず引用元を明記しなければならない。本文中の引用および引用文献リストの記載方法については，論文内容と最も関係のある学会等が発行する学術雑誌の慣例に従うものとする。